

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2003年度 第1回 例会のお知らせ

誇り・ぬくもり・輝き、海外の挑戦、日本の試み、福医建からの発信

2003年度第1回例会のお知らせをいたします。例会に引き続き、特定非営利活動法人福祉医療建築の連携による住居改善研究会の2003年度通常総会を開催いたします。

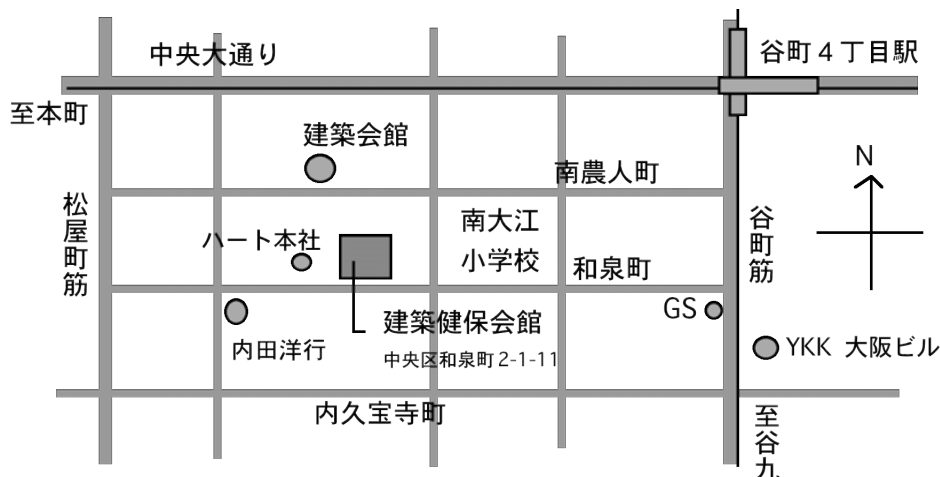
第1回例会は、記念講演として大阪大学大学院教授 大熊由紀子さんをお招きすることが出来ました。むしろ朝日新聞論説委員としてご存知の方も多と思います。

昨年の第1回案内の繰り返しになりますが、日ごろ住居改善に取り組んでおりますと、ほんの20~30年前に建てられた住宅が、どうして高齢者にかくも残酷なのであろうかと、心底から嘆いてしまいます。やはりこれは変なのです。変なことは世の中に蔓延していますが、この変さ加減は放置しておけません。ゆきこさんには、福祉先進国の挑戦と、日本の状況を比較しながら、住居改善に四苦八苦しなくてもよい社会づくりに今、どういうマインド、確かな技術、クライアントに届く仕組みが必要なのか、お話しいただき、福医建研究会として、今後どのような取り組みが必要かを考えたいと思います。多数のご参加を期待しています。

開催日時： 2003年 5月24日(土) 午後2時~4時

開催場所： 大阪府 建築健保会館 6Fホール

大阪市中央区和泉町2丁目1-11 (地下鉄谷町4丁目駅8番出口から徒歩5分)



講師： 大阪大学大学院 教授 大熊由紀子 さん

東京大学教養学科、科学史・科学哲学分科卒業。朝日新聞社会部、科学部記者を経て、朝日新聞・女性初の論説委員に。主に医療、福祉、科学、技術分野の社説を担当。
(「寝たきり老人」のいる国いない国 の著者紹介から抜粋させていただきました。)

参加費： 会員 800円 会員外 1500円 (会員外の参加歓迎します)

問合せ： (特活) 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会
541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

*

第1回例会に引き続き(特活)福医建研究会の2003年度通常総会を開催いたします。本会社員には、後日別便にて招集状、議案書をお送り致します。ぜひご出席ください。個人会員など他の会員の皆様は議決権はありませんが、オブザーバーとして引き続きご参加ください。(特活)福医建研究会の活動や運営に興味を持っていただき、社員や役員になって活躍くださる方が増えることを期待します。また(特活)福医建研究会 快居の会一級建築士事務所の登録記念パーティーを同日、総会後場所を移して計画しています。近日中にお知らせいたします。多くのおみな様にご参加いただき交流を深めていただきたいと思います。

事例に基づく介護保険住宅改修・住宅改造助成事業の検証

シリーズ企画の復活です。今までも何度か、単発的に「住宅改修」をテーマに取り上げてきましたが、やはり本格的に取り上げようということになりました。

昨年度、T町の住宅改修・改造事例を調査しました。すべての例が、ケアマネジャーと家族または本人により改修内容が決められていました。工事は1例を除き福祉用具取扱店が請け負ったものでした。研究会でその内容をご報告しますが、残念ながら改修効果が際立つ例はありません。

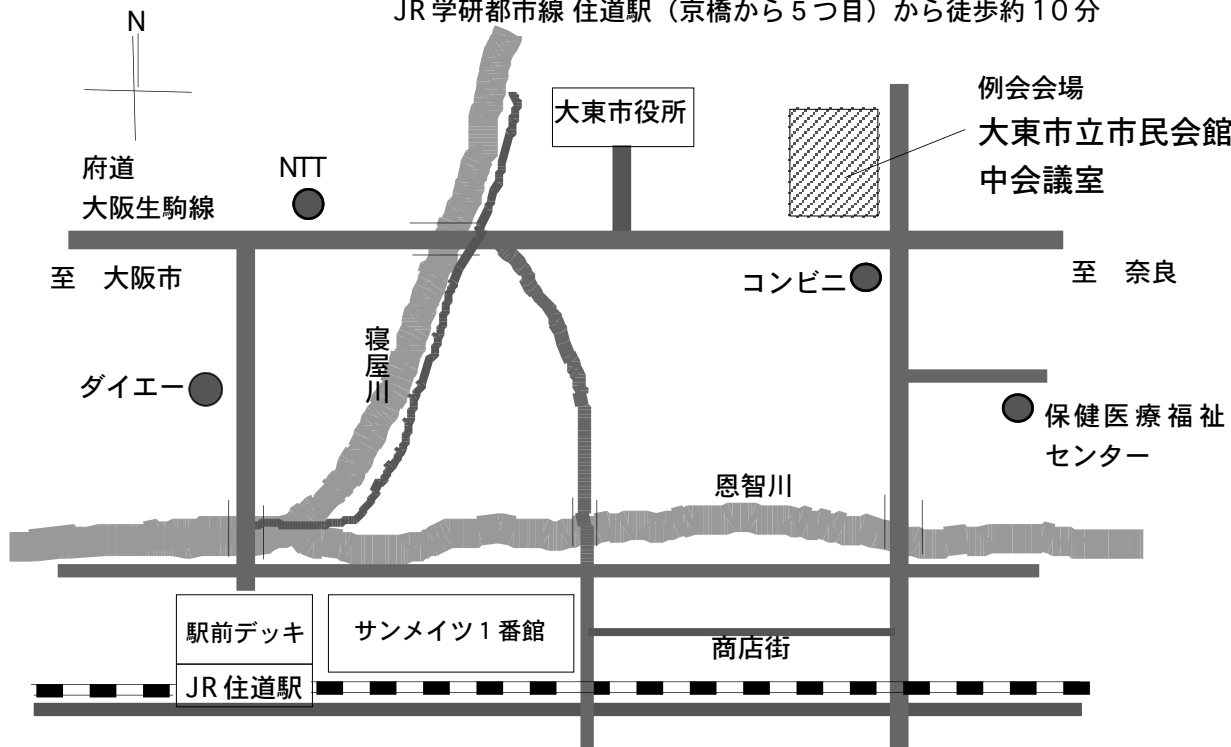
なぜこのようなことになるのでしょうか。事例のビデオ紹介や解説をしつつ、皆さんと一緒に介護保険住宅改修・住宅改造助成制度について、特に制度そのものの問題、技術的側面、専門家の関わり方などについて真剣に議論したいと思います。日常業務として住居改善を目指して活動されている方、特にケアマネジャー、施工業者のみなさんに奮ってご参加いただきたいと思います。

以後のシリーズ企画これだよいか住宅改修は、「てすり」「段差」「建具」を予定しています。

開催日時： 2003年7月26日（土）午後2時～5時

開催場所： 大東市立市民会館中会議室

JR学研都市線 住道駅（京橋から5つ目）から徒歩約10分



プログラム： スピーカー/馬場昌子、大林琢三（関西大学） 司会/佐藤和子（佐藤建築事務所）

2:00~5:00 介護保険住宅改修・住宅改修助成事業のT町事例に基づく検証 質問と議論
連絡事項、終了

参加費： 会員 800 円 会員外 1500 円（会員外の参加を歓迎します）

問合せ：（特活）福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会
541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

*

2003 年度会費納入のお願い

郵便振替で年会費を納入ください。（個人会員は1000円）

振替口座 加入者名 ふくいけん研究会

口座番号 00920-9- 93116

通信欄に必ず FAX 番号等をご記入ください。

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2003年度 第3回 例会のお知らせ

快居の会/事例発表 住まい手の力・造り手の力

久しぶりの「快居の会事例」発表です。今回は、これまでの紹介事例と少し色合いが違います。快居の会では、はっきり何らかの障害を持っている方のためのリフォームや新築が多かったのですが、このHさんは、70歳台の一人暮らしとはいえ、ずいぶん元気な方です。これから加齢していく日々を、安全に元気に過ごすために、一階リビングの横の和室をトイレ付きの寝室に改造されました。

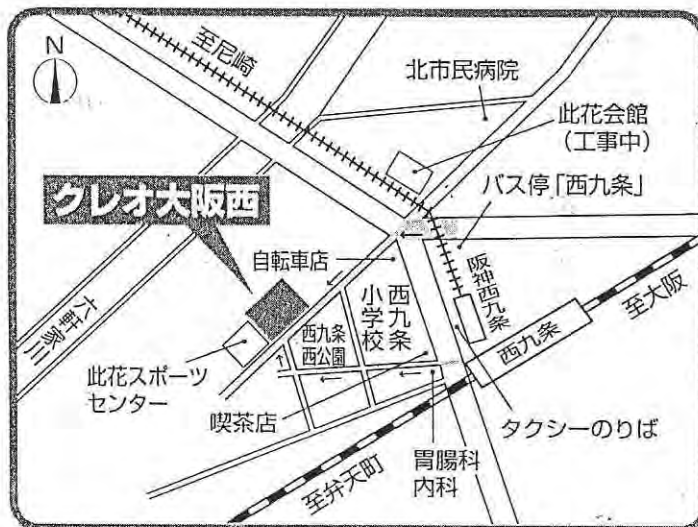
クライアントに大きな障害があってもなくても、気持ちよく生活が出来る場を創り上げるのは、設計者と住まい手の共同作業です。設計者の提案する新しい住まいも、それを生かして住みこなしていく住まい手の力が伴わないと「宝の持ち腐れ」になってしまいます。

住まいをつくる設計者の役割は、かたちを整える事だけではありません。その人の生活上のこだわりを聞き出しながら、新しい空間の中での暮らし方を提案し、狙い通りに（あるいは、それ以上に！）安全快適な住まいと「住まい方」を楽しんで身につけてもらうことです。

さて、Hさんのケースではどうだったのでしょうか。同じ設計者が手がけTVで紹介された事例などにもふれながら、報告してもらいます。

開催日時 2003年9月27日(土) 午後2時～4時30分

開催場所 クレオ大阪西 3F 音楽室 (多目的室)
大阪市此花区西九条6-1-20 /TEL 06-6460-7800



JR環状線・阪神西大阪線「西九条」駅下車徒歩3分です。

プログラム スピーカー 福田由利/アトリエ・ドウ・フクダ 司会 佐藤和子
2:00～3:00 発表 3:00～3:15 休憩
3:15～4:00 質問と議論 4:00～4:30 連絡事項

参加費 会員800円 会員外1500円 (会員外の参加を歓迎します)

問合せ (特活) 福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会

541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

会場設営をお手伝いください

例会開催前に会場設営が必要です。机やイスをセットしなければなりません。
お手伝いいただける方は1時30分ごろに会場に来てください。

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

2003年度 第4回 例会のお知らせ

シリーズ企画 これてよいのか住宅改修2

「たかが手すり、されど手すり」・・・セラピスト・建築士による手すりの徹底検証

第2回例会での住宅改修・改造の事例検討に続き、シリーズ企画の第2弾は、「手すり」の徹底検証です。介護保険の住宅改修で必ずと言っていいほど出てくる「手すり」は、まさに「たかが手すり、されど手すり」で、非常に奥深いものです。

高齢者や障害者の疾患やADL、さらに取り付ける場所など様々な状況の中で、いざ取り付けたとなると、「どこに、どの高さに、どんな材料で、本当に最適な場所に取り付けられるの？」と悩むことしきりです。

今回は、日頃から「手すり」について悩みながら、指導したり、取り付けたたりしている3名の方をスピーカーに、実践に基づいた技術面など、いろんな角度から「手すり」を徹底的に検証したいと思います。

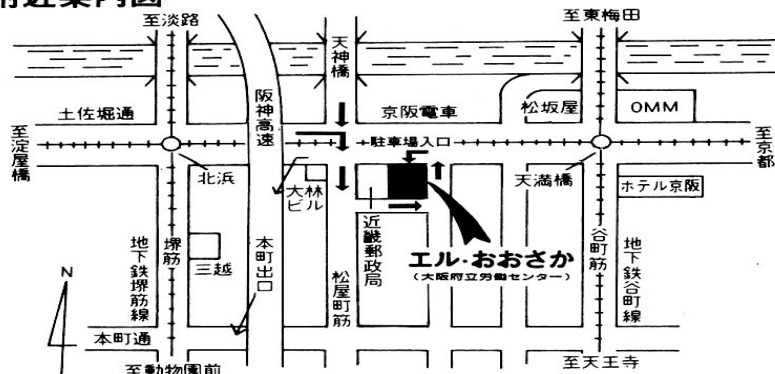
日常業務として住居改善に取り組んでおられる方、特にケアマネジャーや施工業者の皆様にもふるって参加いただきたいと思います。

以降のシリーズ企画：これてよいのか住宅改修は、「ザ段差」「建具、なぜ引戸がよいの？」を予定しています。

開催日時： 2003年11月22日(土)午後1時30分～午後5時

開催場所：エル・おおさか(府立労働センター/地下鉄京阪天満橋) 6階606号室

附近案内図



- プログラム：
- | | | |
|-------|----------------------------|--------|
| スピーカー | 尼寺謙仁 (和歌山県立医科大学附属病院) | 作業療法士) |
| | 逢坂伸子 (大東市福祉保健部リハビリテーション課) | 理学療法士) |
| | 山田博司 (山田福祉リフォーム事務所) | 1級建築士) |
| 司会 | 上田 猛 (快居の会メンバー) | |
| 13:30 | 疾患別に見た手すりについて・・・ | 尼寺謙仁 |
| | 動作からみた手すりについて(間違い例も含めて)・・・ | 逢坂伸子 |
| | 制度の使い方・・・ | 逢坂伸子 |
| | 手すりの材料や取付けについて・・・ | 山田博司 |
| 15:50 | 休憩 | |
| 16:00 | 質問と議論 | |
| 16:45 | 連絡事項 | |
| 17:00 | 終了 | |

参加費： 会員 800円 会員外 1500円 (会員外の参加を歓迎します)

問合せ： (特活)福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会

〒541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

「ザ・段差」・・・自立と生活圏の拡大に向けた改修のために

11月の例会に引き続きシリーズ第3弾は「段差」についての検証です。

段差の改修の是非は、移動動作の安全や自立の向上、玄関周りやアプローチの改修による安全な外出の確保など、生活の自立や生活圏の拡大といったQOLに関わる課題です。

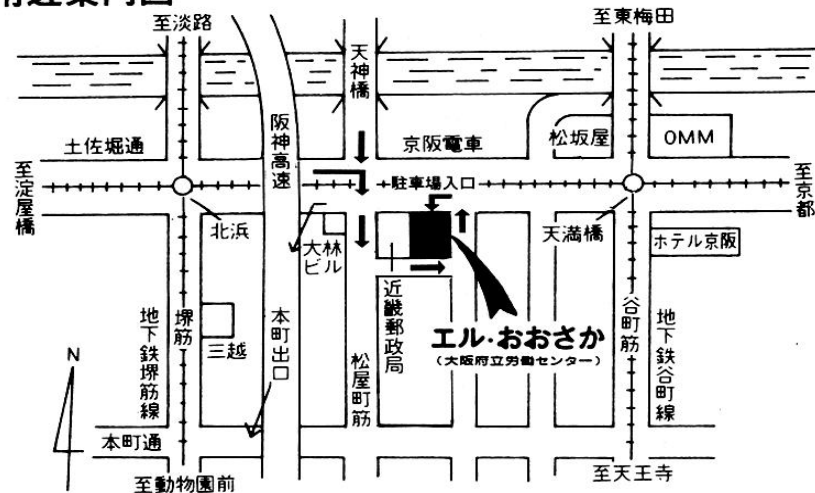
有効な改修にするためには、障害や心身機能にあわせた床材の選定、段差解消の考え方と方法、福祉機器の適切な活用法などについて、自立と生活圏の拡大の視点から、職種や立場をこえて議論し、よりよい方法を確認することが重要ではないかと思えます。

今回は建築士、行政のPT、訪問看護ステーションのOT（ケアマネジャー）の3名から報告を受け、皆様とともに徹底検証していきたいと思えます。ふるってご参加下さい。

開催日時 2004年 1月24日（土） 午後1時30分～5時

開催場所 エル大阪（府立労働センター／地下鉄・京阪天満橋下車）5階研修室2

附近案内図



プログラム

スピーカー 中西真一（緑が丘訪問看護ステーション 作業療法士・ケアマネジャー）
久場正（枚方市保健センター 理学療法士）
上田猛（快居の会 一級建築士）
司会 柳尚夫（大阪府茨木保健所 所長 福医建研究会理事）

13:30～15:30 中西・・・ 障害別・症状別の段差解消の方法、機器情報
久場・・・ 制度の利用方法、間違い、事例の紹介
上田・・・ 段差解消の工法と法規、改善の考え方
15:30～15:40 休憩
15:40～16:40 質問・議論
16:40～ 連絡事項
16:50 終了

参加費 会員 800円 会員外 1500円（会員外歓迎/会場に直接おいで下さい）

問合せ （特活）福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会
541-0046 大阪府中央区平野町 1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

*

<特別企画 ふくいけん研究会 in 福井県/スキージャム勝山（2月29日泊）にもご参加下さい>

特定非営利活動法人 福祉医療建築の連携による住居改善研究会

特別企画 / 見学会 + 会員親睦会のお知らせ

ふくいけん研究会 in 福井県 (スキージャンプ勝山にて)

スキー場とホテルのバリアフリー対応について見学することをテーマ 口実 に、福井県勝山市のスキージャンプ勝山に1泊2日でお出かけませんか。スキーあり、スノーボードあり、温泉あり、雪見酒あり、おいしい食事あり、カラオケやプール、エステまであります。

バリアフリー対応の部屋も一室予約する予定です。また、他にどのようなバリアフリー対応がされているか確認したいと思います。

スキー場は2つの山が連なっており、最長滑走距離4800m、クワッドリフト4機でスムーズに移動出来ます。チェアスキーにも対応とのこと。初心者向けの緩斜面から37°のエキスパートコースまで、モーグルコースやジャンプ、パイプなどの幅広いコースがあります。

初めてスキーをしてみようという方も歓迎します。スキー、ウェアなどのレンタルもあります。チュービングで遊ぶもよし、温泉三昧もまたよし。温泉はサウナ、露天風呂と充実の設備です。夕食は、親睦を兼ねゆっくりと日本海のカニなどを味わいたいと思います。

開催日 2004年2月29日(日) ~ 3月1日(月)の1泊2日

開催地 福井県勝山市 スキージャンプ勝山(現地集合現地解散)

集合は午前中と午後の2回を定めたいと思います。翌日は朝食後解散、自由行動。

交通案内 JR福井駅から直行バス(大阪駅発7時12分のサンダーバード1号だと、福井駅東口9時10分発の直通バスに接続し10時10分現地着です。)または越前鉄道に乗り換えて勝山駅からタクシーを利用。大阪からの直行バスもあります。

クルマの場合、北陸道の福井北インターから約30キロ、45分ほどです。名神吹田から3時間30分ほどです。(十分な雪道対策をお願いします。)

参加費 ホテルハーベストスキージャンプ勝山に1泊2食で

15,000円~20,000円の予定。(交通費は別途、スキー場での費用の割引あり。)

*** 詳細は、参加申込された方に案内いたします。***

参加申込 2003年12月28日までにFAXで参加申込下さい。参加の定員は20名程度の見込みです。詳細案内の後、参加費の払い込みを確認して申込完了とします。

問合せ (特活)福祉医療建築の連携による住居改善研究会 略称 福医建研究会

541-0046 大阪市中央区平野町1-2-3 TEL/FAX 06-6231-1277

ふくいけん研究会 in 福井県 参加申込書

FAX 06-6231-1277

氏名

連絡先 TEL

FAX

同伴者があれば氏名、20歳以下は年齢も記入下さい

.....
..... 合計 人

